

小野田超速硬高流動コンクリート

(自己充填型)

特 長

「小野田超速硬高流動コンクリート」は、自己充填性能に優れた早期交通開放型の現場打ち高流動コンクリート（粉体系）です。

- 1) セルフレベリング性に優れ、配筋部へも良好な充填性を示します。
- 2) 材齢 3 時間で 24N/mm^2 以上の圧縮強度を発現、かつ長期にわたり安定した強度発現を示します。
- 3) 硬化時間は、専用の凝結遅延剤ジェットセッターにより調整できます。

用 途

- ・ 複雑な断面形状および断面寸法の小さな部材
- ・ 締固め困難な箇所

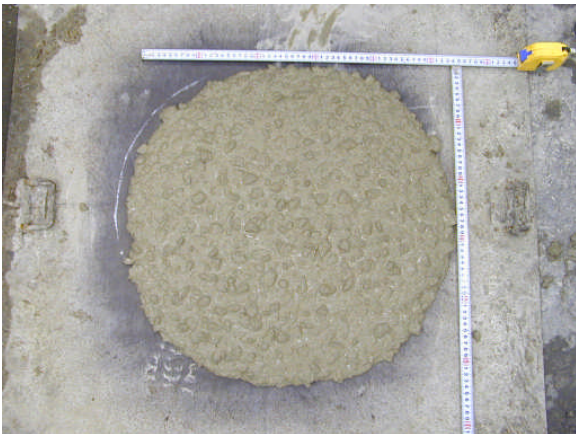


写真1 スランプフロー試験



写真2 型枠充填性試験

物 性

表1 小野田超速硬高流動コンクリート配合例（環境温度 20°C ）

Gmax mm	スランプ フロー cm	W/C %	S/a %	Air %	単位量(kg/m^3)					混和剤 ^{※2} (C × wt%)	
					W	SJC	混和材	S	G 1305	Mt150	SJS
13	50±5	42.7	52.0	3.0±1.5	192	450	100	797	770	2.5	0.7

表 2 小野田超速硬高流動コンクリート物性例（環境温度 20℃）

Gmax mm	W/C %	S/a %	練上 温度 ℃	スランプ フロー cm	空気量 %	可使 時間 min	圧縮強度 (N/mm ²) 材齢 3 時間
13	42.7	52.0	23.1	50.5	3.7	30	27.7

製造方法

超速硬高流動コンクリートは、専用のミキサ車(写真3)で製造することをお勧め致します。



写真3 大型バッチジェットミキサ車

小野田ケミコ株式会社

MI事業部 (メンテナンスイノベーション)

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3丁目21番

TEL 03-6386-7037

FAX 03-6386-7025

URL <http://www.chemico.co.jp/>



C201408